

平成30年度全国大会派遣費補助について

2018.5.22 青森県高体連

1 趣旨

高等学校の体育・スポーツの振興を図るため、全国大会への選手、監督の派遣に対し、宿泊費の一部を補助する。

2 補助対象大会

(県費補助金対象大会一覧参照)

3 補助対象人数

- (1)選手はエントリー人数以内、一人1競技種目とし、監督は競技種目男女各1名を原則とする。
- (2)県費から宿泊費が支出される場合には補助対象としない。

※ 東北大会への補助は平成28年度で廃止となりました。

4 補助金額

- (1)全国大会：1人3泊以内、1泊につき3,500円を限度とし補助する。(定通大会は2泊以内)

5 補助金申請

- (1)各校担当者は、補助金請求書(様式1)に宿泊証明書を添え、取りまとめのうえ8月末までに県高体連へ提出する。なお、全国駅伝は12月末、ラグビー、スケートは1月末、スキーは2月末までに提出する。
- (2)各部活動顧問は、宿泊証明書(様式2)を整備する。

6 補助金支給・受領

- (1)県高体連は、提出書類(宿泊証明書等)を精査し適正と判断した場合、各校へ補助金確定を通知し、各校指定口座へ9月末に補助金を一括振り込む。
- (2)全国駅伝、ラグビーは1月末、スケートは2月末、スキーは3月末までに振り込む。

7 提出書類

- (1)補助金請求書(様式1) (各校担当者記載)
部顧問が整備する以下の宿泊証明書(様式2)を添付し、県高体連へ請求する。
- (2)宿泊証明書(様式2) (各部活動顧問記載)
記入については、宿泊証明書記入上の注意を参照下さい。

※ その他不明な点については、県高体連事務局にお問い合わせ下さい。

宿泊証明書記入上の注意

青森県高体連

1 「学校名(部活名)」の欄

男女の別がある場合は、それが分かるように記入してください。

(例) 男子バレーボール部

2 「大会名(開催地)」の欄

正式名称で記入し、開催地は市町村まで記入してください。

3 「大会期間」の欄

大会に参加した期間をご記入してください。(大会会期は不可)

4 「引率責任者氏名」の欄

実際に宿泊した監督(引率者)を記入してください。

※宿泊者名簿へも必ず記入してください。

5 「1泊の宿泊料金単価」の欄

(1) 食事付きの1泊宿泊料金を監督、選手それぞれの欄に記入してください。

(2) 1泊の宿泊料金が補助金額を下回る場合には、実費補助となります。

6 「男子監督」「女子監督」の欄

(1) 大会参加申込書に記載されている監督・引率者(教員)が補助対象となります。

(2) コーチ、応援者等は含めないのをご注意ください。(補助対象のみの記入)

(3) 補助対象は競技種目男女各1名としていますが、大会参加申込書の記載で男女監督が同一人物の場合には、補助対象は1名となりますのをご注意ください。

(4) 県費から宿泊費が支出される場合は補助対象とはなりません。

7 「男子選手」「女子選手」の欄

(1) 大会参加申込書に記載されている選手が補助対象となります。

(2) 補助対象以外の生徒は、記入しないでください。(マネージャーは補助対象外です)

(3) 補助対象は選手一人1競技種目としていきますのでご確認ください。

8 「宿泊日」の欄

宿泊した泊数をご記入してください。

9 「備考」の欄

(1) 大会申込書と氏名が異なる場合など、登録変更した場合「登録変更」と記入してください。

(2) 登録変更した場合、証明書の添付がなければ補助対象となりませんのをご注意ください。

10 「宿舎名」の欄

(1) 期日、宿舎名は宿舎側が記入してください。

(2) 印は代表者印又は会社員(朱肉印)としてください。

11 その他

(1) 正本を提出してください。(コピーは不可です。)

(2) 学校関係者(顧問、引率専任者)が記載事項を修正しないこと。(宿舍の訂正印による修正は可)

(3) 登録変更により大会参加申込書の記載と氏名が異なる場合には備考欄に明記し、証明書を必ず添付してください。

(証明書の添付がなければ補助対象となりませんのでご注意ください。)

※ その他不明な点については、県高体連事務局にお問い合わせください。

県高体連事務局 電話 017-788-0511